



八 剣 山 通 信

第 1 3 号

八 剣 山 発 見 隊
2003年 6 月 2 3 日 発行

6月22日(日)

「オールディーズ コンサート」を実施しました。

【行事の概要】

6月も下旬となり、北海道のあちこちからはいろいろな花の便りが寄せられるようになりました。

ここ八剣山は、樹木の葉が若葉色を通りこして深緑色となり、果樹園においてもりんごの木が小さい実をたくさん付け少しずつふくらませているほか、サクランボの実が少しずつ赤くなりはじめるようになりました。

今回は、前回の「春の小川ファミリーコンサート」に引き続き、八剣山果樹園を会場として「オールディーズ・コンサート」を開催します。

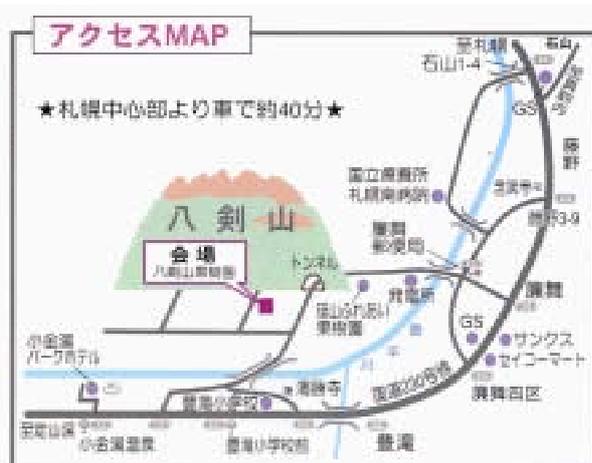
1960年代から70年代にかけて、今は40代から50代の年齢になったおじさんやおばさんたちが、10代から20代前半の若々しい学生の年代であった頃、世の中はまさにビートルズやベンチャーズなどのグループ・サウンズが大流行したり、ギターをかついで赤い鳥やアリス、吉田拓郎や井上陽水のフォークソングに酔いしれていた日々。あの頃の歌にかける情熱は、今の時代を上回るものがありました。

八剣山のふもとの大自然に囲まれて、当時、青春を謳歌していたおじさんやおばさんが、この日だけは20～30歳若返って、今の若者たちにもかなわないほど青春の中で酔いしれていた懐かしい歌を熱唱します。

当時の懐かしい歌を通して、最近、元気がなくなったといわれるお父さん方の元気を取り戻し、会場に集まった皆さんが大いに歌い合い、また、それぞれに語り合うことで、交流を深めていきたいと考えています。

主 催：八 剣 山 果 樹 園
協 力：今川由規、村木裕登、八剣山発見隊

【コンサート会場の位置】



【行事の感想】

一年で一番日の長い夏至の今日、すばらしく晴れわたった青空の中に、クッキリと浮かび上がるようにそびえ立つ八剣山。ふもとは1000人を超える人々が、オールディーズコンサートを聴きに集まりました。

それらの人々の前で13組のグループが、今日一日だけ若返り、20歳くらいの時代を思い出しながら、グループサウンズやフォークなどの歌と演奏を、当時と変わらない意気込みで行いました。

コンサートを聴きにきた人々も、八剣山のふもとの自然の中で演奏される音楽を聴きながら、若かりし頃の思い出を振り返ったり、日頃の仕事でのストレスをしばし忘れ、明日からの仕事に新たな意欲を燃やしている人もおりました。

また、ロシアから団体で来ていた40人近いグループの皆さんも、ステージで繰り広げられる演奏や歌を楽しんでいたほか、コンサートに対抗してか、ロシア民謡のカチューシャを歌う人々も見受けられました。



【参加チームの歌と演奏】

【今後の行事予定】

- ・ 7月13日 砥山さくらんぼ祭り
- ・ 8月 2日 梅もぎと梅漬け作り体験
- ・ 9月 7日 八剣山登山とゴミ拾い
- ・ 10月5日 収穫祭(主催：中小企業家同友会)
- ・ 11月8日 越冬野菜の貯蔵体験

発行：八剣山発見隊事務局(八剣山果樹園)
061-2275 札幌市南区砥山126番地
011-596-2280 FAX 011-596-2280

6月22日 オールディーズ コンサート

オールディーズ コンサート
10:00開演
コンサート・13:00スタート **第3回**
★プログラム★ MC: 門田真樹

12:30 オヤジ門田 (フォーク)
13:00 フラワービートルズ (ビートルズ)
THE MIDNIGHT CROW (ロックンロール)
14:00 THE VENTURES CLUB BAND (ロックンロール)
ながいもさんじょう奥田 (フォーク・カンタベリー)
15:00 THE BEAT NUTS (ビートルズ)
ハビネス (フォーク)
15:00 THE BEAT NUTS (ビートルズ)
ハビネス (フォーク)
16:00 G.J SPECIAL BAND (グループソウズ)
ギヤ・ボックス (ロックンロール)
17:00 龍一 and マサシ (J-POP)
フライングキャットサンバニー (ロックンロール)

